

丹沢：表尾根歩荷訓練

- ◆日程 2021年12月18日(土)
- ◆メンバー L：OT、ST、SD、OD、TY、KY、KT
- ◆天候 快晴

雪山の季節到来だ。重い雪山装備に体を慣らすため、ハイキングユニットでは久々のトレーニング企画を実施した。荷物重量は各自の目標に合わせた設定とした。(記：OT)



秦野駅に集まり目的のバスを待っていると、長蛇の列になってきた。混んでいたためか、急遽目的のバスの3分前に臨時のバスが出て、乗り込む。満員のまま進み、ヤビツ峠に到着。各々準備していると大山に向かっていく人が多く、人が少なくなってきた。我々も準備を終え、登山道へと足をを進める。歩荷を始める前の元気なうちに写真を撮って出発した。

快晴の天気で気温も低く空気が澄んでいたためか、終始景色を楽しみながら進んでいく。風も強く、時折富士山

から雪が風で舞い上がるのが見える。歩荷で荷物は重いが、この景色が続くなら、山頂まで登り切るのが楽しみになってくる。

鎖場では、苦戦しながらも周りのフォローのおかげで超えることが出来た。上り下りに慣れておらず、体の使い方がわかっていないことを身に染みて感じたので、今後の課題とする。

山頂では、遮る木々がほとんどなくかなり遠くの景色まで見ることが出来た。富士山はもちろんのこと、南アルプスの山々や相模湾から東京都心、駿河湾を見ることが出来た。富士山をバックに記念撮影。風は強かったが、なるべく避けられそうなところで昼食。OTさんがエスプレッソを作って振舞って下さり、体が温まる。これから下り坂が続くのでありがたかった。



下山では山を見ながらひたすら下っていく。日没までに下山はできなかったが、最終的には満月に近い月を見ながらの下山となった。(記：KT)

CT：ヤビツ峠 8:30 - 三ノ塔 10:15/10:35 - 書策小屋 12:25/12:40 - 塔ノ岳
13:40/14:30 - 堀山の家 15:30/15:40 - 大倉 17:10